

クリティカルケア認定看護師よりご報告

クリティカルケア認定看護師

2020年度にクリティカルケア認定看護師教育課程を修了しました。集中領域と救急領域が統合され、第一期となる課程でした。認定課程だけでなく特定行為も同時に進めてるという前例がなく、手探りで色々と苦勞も多い1年でした。コロナ禍で仕事や家庭も大変混乱が多かった中、一年に渡る研修を無事に修了することができました。それは、看護部はじめ、ER師長、スタッフや家族の支えがあつてのものでした。この場を借りて感謝申し上げます。今後はクリティカルケア認定看護師として、特定行為を活用しながら高い実践力を身につけ、看護の専門性を発揮できるように自己研鑽を続けていきたいと思ひます。

クリティカルケア認定看護師の活動はこれからです。現在、救急救命センターに所属しており、急変時対応やBLS講習などが主になると思ひますが、クリティカルケア領域の看護師とも協力をして活動をしていきたいと思ひます。

ベッドサイドケアについて

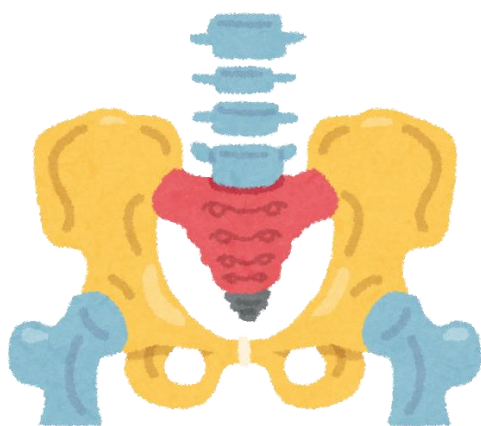
皮膚・排泄ケア認定看護師

もう間違わない！ 「仙骨部」と「尾骨部」

患者さんの特殊体位や手術体位から、褥瘡好発部位を日々観察されていることと思ひます。褥瘡好発部位がよく混同されやすいのが「仙骨部」と「尾骨部」です。「仙骨部」は仰臥位、「尾骨部」はベッドギャッチアップや座位姿勢で圧迫とずれを受けやすい部位です。

発生部位における、適切な除圧方法や体圧分散寝具の選択、退院後の患者指導など看護介入が異なってくるため、正確な発生部位の観察が必要です。

この機会にもう一度確認しましょう！



赤い部位：仙骨部
グレーの部位：尾骨部



毎日の皮膚観察記録も忘れずに！